

「広島土砂崩れ39人死セ」を読んで  
射水市立大門中学校一年 山口 紗羅

最近、私の地域でも急にたくさんの雨が多く降って、家の近くの用水が水であふれそうになることがよくあり、不安になります。

広島でおきた未明の集中豪雨で土砂崩れや、土石流が発生し、約四十の方々がなくなりました。この時、午前一時半から三時間の降雨量が観測史上最大の21ワ、5ミリを記録するほどとても多くの雨が降ったそうです。この雨で、山からの大量の土砂や木が住宅地を飲みこんでいった様子が記事の写真から分かりました。とても信じられない光景に、私は驚きました。

午前三時二十分、男の子が二人生き埋めになつたと、最初の一十九番があつたそうです。その時間、私はぐっすり寝ていました。普通の人ならだれもが寝ている時間です。そんな時間に突然、自分の家や車、そして家族ま

で失うなんて、だれが想像するでしょうが。  
なぜ、こんなに人が亡くなつたのか、何か  
原因があると思いました。市が避難勧告を出  
したのは、午前四時十五分。最初の通報から、  
一時間もたつてからで、

「災害がおきる前に避難勧告を出せず、遅か  
った。」

と、市消防局の方が話したそうです。もし、  
災害がおきる前にちゅううちよせす、避難勧告  
を出していれば、一人でも多くの方が助か  
たのではないかと思いました。

最近、ケリラ豪雨などによる自然災害が發  
生している新聞記事やテレビのニュースをよ  
く見ます。

「立山に守られてるから大丈夫。」  
と言う人もいるそうです。私も今まで、富  
山県は安心だとなんとなく思っていました。

私達の住んでる富山県では、今までこの  
広島の記事のようなひどい災害はおきていま  
せん。

でも、今回の災害の記事を読みで少し考え  
が変わりました。ハサードマップというものを知り、初めて射水市のハサードマップを母と一緒にパソコンで見ました。それは、庄川が洪水になつた時を想定しているものでした。自分の家はどうだろうと拡大していくと、なんと、浸水する可能性があり、浸水深一メートルで、田舎としては、一階の軒下程度までになるかもしないことがわかりました。母と私はとても驚きました。

私の住む射水市もいつか洪水などによる災害に備え、防災用品の準備や避難場所の確認をしたり、天気などの情報をこまめにチェックしたりしていかなくてはいけないと思いました。そして、災害がおきた時には迷わずにすばやく避難することも大切だと思いました。今回の災害でつらい思いをしている方が大勢いると思います。一日も早くもと通りの生活ができるようになります。一日も早くもと通りの生

# 広島土砂崩れ39人死亡



山から崩れた土砂にのみ込まれた広島市安佐南区の住宅地。20日午後1時3分、広島市安佐南区で共同通信社へりから

19日夜から20日未明にかけ、広島市を中心には局地的な豪雨となり、同市安佐南区、安佐北区の広範囲で土砂崩れや土石流が発生、多数の住宅がのみ込まれた。広島県警によると、11歳と2歳の兄弟や消防署員を含む39人が死亡し、生き埋めになるなど7人が行方不明。けが人も出しており、警察や消防、自衛隊が救助に当たった。被災した住民は学校などに避難した。

気象庁によると、安佐北区では20日前半から3時間の降雨量が観測史上最大の217・5ミリを記録。午前3時50分ごろ、1時間に100ミリを超える「記録的短時間大雨情報」が安佐北区付近に出された。安佐南区の八木、緑井、山本、安佐北区の各

君(11)、都翔ちゃん(2)兄弟は、山本の小学5年平野選大(21)と君(11)、都翔ちゃん(2)兄弟は、山本の小学5年平野選大(21)と

地区で被害が大きく、八木地区を視察した国土交通省国土技術政策総合研究所による技術政策総合研究所によると、土石流は幅50メートル以上にもなり、スピードを保ったまま急斜面を流れた。県警が死亡を確認したのは、山本の小学5年平野選大(21)と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と

地区で被害が大きく、八木地区を視察した国土交通省国土技術政策総合研究所によると、土石流は幅50メートル以上にもなり、スピードを保ったまま急斜面を流れた。県警が死亡を確認したのは、山本の小学5年平野選大(21)と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と

や、安佐南区毘沙門台の安佐北消防署員政岡則義さん(53)ら。広島市災害対策本部によると、20日前3時20分ごろ、「土砂で生き埋めになつた」と「川で流された」と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と11番が相次いだ。政岡さんは、山本の小学5年平野選大(21)と

# 未明の豪雨 不明7人

## 住宅地壊滅 土石流も

安倍晋三首相は、官邸など

としている。

陸自は570人態勢で救助活動。大阪府警や兵庫県警、山口県警なども広域緊急援助隊を派遣した。

(身元が判明した方々は次の通り。広島県警の発表による)

△沢本範子さん(77)△竹内重喜さん(54)△平野選大君(11)△平野都翔ちゃん(2)△星野藤夫さん(79)△政岡則義さん(53)△眞鍋美千子さん(68)

(3)【安佐北区】畠中和希ちゃん

## 避難勧告が間に合わず

広島市では20日前3時以降、土砂崩れや生き埋めの通報が相次いだが、市が避難勧告を出したのは午前4時15分で、対応は後手に回った。松井一実市長は「非常に残念。避難勧告まで出すべきかどうか、ちゅうちょしていたといふ報告を受けている。必要な避難勧告を出せず、遅づかしくて、対応は後手に回った。松井一実市長は「災害が起きたら、避難勧告を出せばいい」と話した。

広島地方気象台は19日午前9時25分、最初の大気警報を発表。広島県などは20日前3時15分に、大雨による土砂災害の危険が高まつたとして、広島市と廿日市市に「土砂災害戒備情報を出していた。最初の119番は午前3時20分ごろ、安佐南区山本で土砂崩れがあり、男の子2人が生き埋めになつた」と通報があつた。広島市は午前3時半ごろ、災害対策本部を設置。

で情報収集し、被災者救助や被害の拡大防止を指示。古屋圭司防災担当者はヘリコプターで災害現場を視察した。広島は広島市への災害救助法の適用を決めた。国土技術政策総合研究所は「大雨で集まつた大量の水と土砂が谷状の地形と一緒に流れ下つている場所があり、土石流が起きたと判断できる」としている。

陸自は570人態勢で救助活動。大阪府警や兵庫県警、山口県警なども広域緊急援助隊を派遣した。

(身元が判明した方々は次の通り。広島県警の発表による)

△沢本範子さん(77)△竹内重喜さん(54)△平野選大君(11)△平野都翔ちゃん(2)△星野藤夫さん(79)△政岡則義さん(53)△眞鍋美千子さん(68)

(3)【安佐北区】畠中和希ちゃん